行政視察報告書

令和５年３月２日

長浜市議会議長　　様

長浜市議会議員　岩川　信子　[redacted]

私が出席した次の行政視察の結果について報告します。

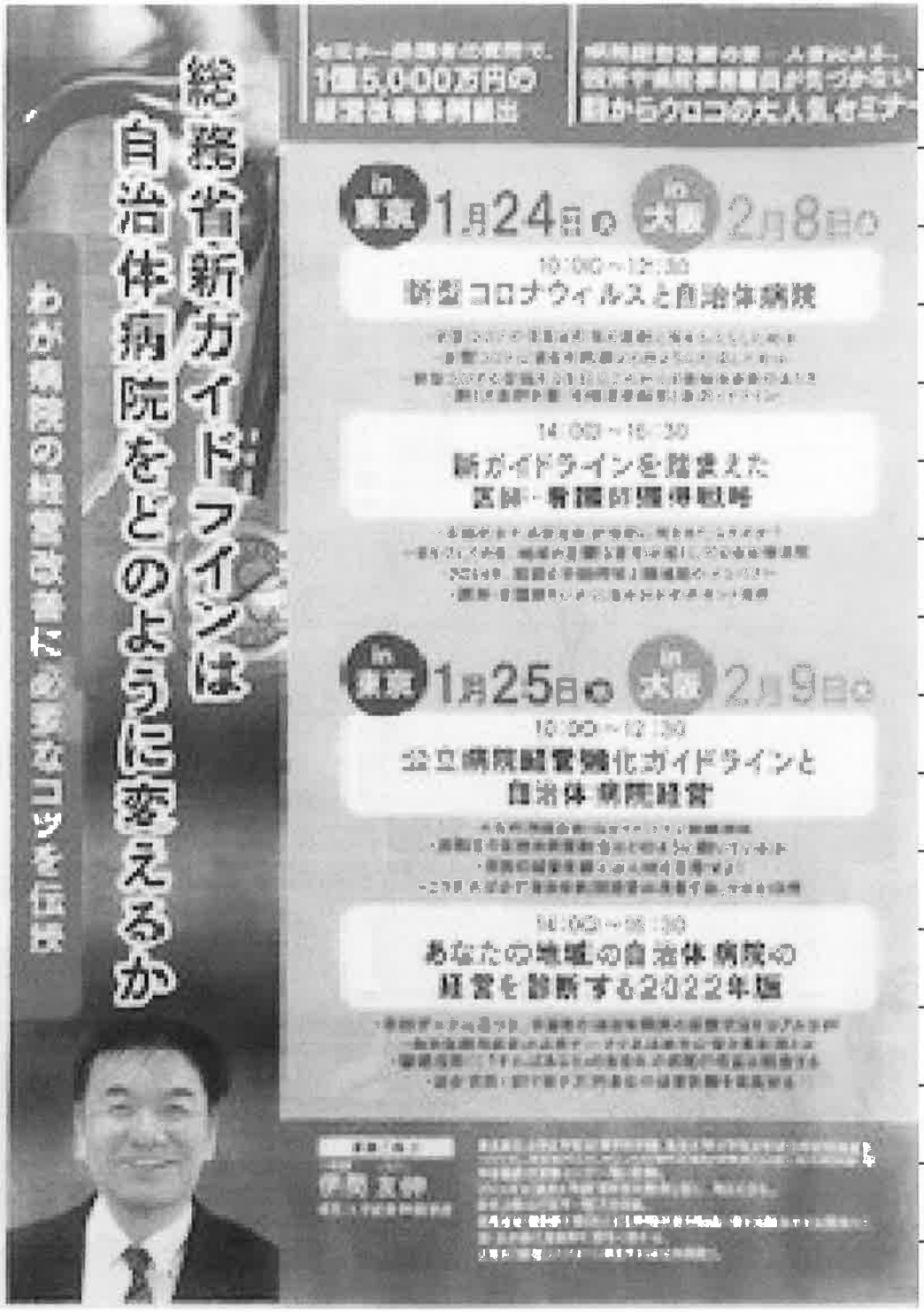
記

１．視察等名　　地方議員研修セミナー
２．視察期間　　令和　５　年　２　月　９　日（木）
３．視察場所及び目的
　①　　大阪府　新大阪丸ビル別館
　　・総務省新ガイドラインは自治体病院をどのように変えるかについて

４．調査内容感想等
・視察の目的　長浜市の地域医療ビジョンとして持続的な地域医療を守る為自治体病
院の経営をどのように考えていくべきか研修で学んでいきたい
・視察の内容
[午前中]・・・「公立病院経営強化ガイドラインと自治体病院経営」
タイトル講演を拝聴
自治体病院の経営はどのようになっているか、自治体病院が設置された地域、立地、規
模は様々であるため今回、全国の病院を研究されていることについて学ぶ
[午後]・・・・「あなたの地域の自治体病院の経営を診断する２０２２年版」
自治体病院を評価する経営指標について、分かりやすく議論を行うことを目指し、

長　浜　市　議　会

自治体病院の経営評価など、医療提供体制を含めた経営評価の重要性を学ぶ



・行政視察の結果を本市議会にどのように反映させるか

科が別れ医師を奪い合いになるから、当然一体化すべきなのは、理解し、

どのように合併するか、課題であるが、湖北病院においては、このまま

令和７年に立て直し建設事業に関して、コロナ感染病の経験もあり、個室部屋を作り個室料はとらないという経営を変えて行く必要がある。

今回の病院再建についても、経営が変われば医療も変わっていく、市民にとって、営利目的に走らない医療経営が必要かと感じた。

また、医師の確保に重要な給料体制、提起されている表を見ても、他と比較しても長浜市の医師の給料の低さに、驚きを感じている。

現在の両病院の医師だけじゃなく、看護師を含む労働環境についても、危惧するところである。医師や職員がモチベーションが高く持ち続けられる病院統合を慎重かつ迅速に進めていくべきと考えます。